

様式 A-1

平成 26 年 7 月 17 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 飯島 弘昭

2. 講師氏名: Iona McIntosh

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成 26年 7月 17日 (木) 8 : 45 ~ 11 : 05

5. 参加生徒: 2 年生 41 人、 1 年生 1 人、 3 年生 1 人 (合計 41 人)
備考: (例: 理数科の生徒) SSHクラス(科学に興味を持った生徒が集まったクラス)

6. 講演題目: (英文) Life of volcano scientist

(和文) 火山科学者の生活

7. 講演概要:

イングランドでの生活や、どのようにして火山科学者になったのか。現在、働いている海洋研究開発機構(JAMSTEC)の内容や研究。火山の種類や噴出の様式など、火山に関する基本的なしくみ。現在まで、どのような研究をしてきたのか。現在行っている研究について。火山災害と研究の目的など。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 30分(質疑応答を混ぜながら 130 分の講演を実施)

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

英語教員によるサポート

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

JAMSTEC のパンフの配布、講師からのキーワードとアブストラクト、火山の説明資料

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項:

人柄も親しみやすく、非常に優しく分かりやすい英語で話して下さった。講演の途中で生徒に質疑応答の時間を入れていただきたいと要望し、その通りに実施していただき、評判も良かった。